

・実動試験

大項目	小項目	試験観点	試験結果
1 走行試験	1 リバーサ	正常に操作できるか？	
	2 主ハンドル	正常に操作できるか？	
	3 ブレーキ	正常に操作できるか？	
2 ATS	1 警報	正常に操作できるか？	
	2 非常ブレーキ	正常に操作できるか？	
	3 取り扱い	正常に操作できるか？	
	4 取り扱い終了	正常に操作できるか？	
	5 復帰	正常に操作できるか？	

・設計観点試験

大項目	小項目	試験観点	試験結果
1 走行試験	1 リバーサ	ドライバからリバーサ制御関数を呼んで状態を確認する。	
	2 主ハンドル	ドライバから主ハンドル制御関数を呼んで状態を確認する。	
	3 ブレーキ	ドライバからブレーキ制御関数を呼んで状態を確認する。	
2 ATS	1 警報	Sロング通過のイベントを与えて状態を確認する。	
	2 非常ブレーキ	警報5秒後のイベントを与えて状態を確認する。	
	3 非常ブレーキ	信号直下通過のイベントを与えて状態を確認する。	
	4 取り扱い	警報状態でスペース入力のイベントを与えて状態を確認する。	
	5 取り扱い終了	取り扱い状態でIns入力のイベントを与えて状態を確認する。	
	6 復帰	非常ブレーキ動作状態でブレーキ制御を非常にしてHome入力のイベントを与えて状態を確認する。	
3 異常系	1 ドア空きでノッチ	運行制御用のノッチが上がらないことを確認する。	
	2 非常ブレーキ状態でブレーキ緩め	非常ブレーキのまま変化しないことを確認する。	

・作成観点

大項目	中項目	小項目	試験観点	試験結果
1 初期化	1 Load	1 正常系	初期化を正常に行うこと。	
	2 Dispose	1 正常系	メモリ解放を正常に行うこと。	
	3 GetPluginVersion	1 正常系	0x00020000を応答すること。	
	4 SetVehicleSpec	1 正常系	渡される引数を正常にと保存すること。	
2 運行	1 Elapse	1 状態警報	5秒未満、5秒以上の動作確認。	
		2 状態非常	ランプ制御、ブレーキ制御。	
		3 状態通常	警報、非常の動作を行わないこと。	
		4 状態戸締め	主ハンドルを正常に反映すること。	
		5 状態戸開き	主ハンドルを動かさないこと。	
		6 音声反映	各状態で正しく反映すること。	
		7 パネル反映	各状態で正しく反映すること。	
3 キーイン	1 SetPower	1 正常系	キーデータを複数パターン投入し正常に状態に反映すること。	
	2 SetBrake	1 正常系	キーデータを複数パターン投入し正常に状態に反映すること。	
	3 SetReverser	1 正常系	キーデータを複数パターン投入し正常に状態に反映すること。	
4 ドア制御	1 DoorOpen	1 正常系	ドア状態を正常に反映すること。	
	2 DoorClose	1 正常系	ドア状態を正常に反映すること。	
5 地上子	1 SetBeaconData Sロング通過	1 信号青(4)	状態に変化がないこと。	
		2 信号黄(2)	状態に変化がないこと。	
		3 信号赤(0)	警報状態に遷移すること。	
	2 信号直下通過	1 信号青(4)	状態に変化がないこと。	
		2 信号黄(2)	状態に変化がないこと。	
		3 信号赤(0)	非常ブレーキ動作状態に遷移すること。	